

令和元年度授業改善推進プラン

西東京市立柳沢小学校

●全国学力学習状況調査(小学校第6学年)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く	32.9	「読むこと」の領域において、目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読んだり、文章の内容を的確に押さえて読んだりすることができる。	「書くこと」や「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域を中心に、接続語などを適切に使ったり、自分の考えを明確にしたりして文章を書くことに課題が見られる。
	文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く	53.4		
	漢字を使って書き直す(調査のたいしょう)	63		
算数	示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる	38.4	「図形」および「量と測定」の領域における全ての観点は、よくできる。特に、「数学的思考」「知識・理解」に関して、よくできる。	「数と計算」や「数量関係」の領域における問題に関する正答率が他の問題と比べて低く、課題が見られる。
	示された除法の式の意味を理解している	54.8		
	加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる	60.3		

●児童・生徒の学力向上を図るための調査(小学校第5学年)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	書く能力5(3)	36.9	第4学年までに配当されている漢字を文脈に即して正しく読むことができる。また、第3学年までに配当されている漢字を文脈に即して正しく書くことができる。	手紙の書き方についての理解、文の中における主語と述語の関係についての理解、修飾と被修飾の関係の理解について課題がある。
	言語についての知識・理解・技能7	42.9		
	言語についての知識・理解・技能8(2)	51.2		
社会	観察・資料活用の技能	53.6	「社会的事象についての知識・理解」において、日本の県の位置や、東京都の地形を理解できる。また、表やグラフから、必要な情報を取り出すことができる。	「観察・資料活用の技能」において、必要な情報を取り出した上で、問題を活用することに若干の課題がある。
	社会的な思考・判断・表現	54.8		
	社会的事象についての知識・理解	66.7		
算数・数学	数量や図形についての知識・理解5(1)	40.5	基準量と割合から比較量と求めることができる。また、場面から伴って変わる二つの数量の関係を考えることができる。	図形の構成要素についての理解に課題がある。また、問題の場面から情報を正しく取り出すことに課題がある。
	数学的な考え方10(1)	42.9		
	数量や図形についての知識・理解3(1)	44		
理科	科学的な思考・表現	59.5	「観察・実験の技能」において、実験や観察方法を適切に理解できる。また、「自然事象についての知識・理解」では、多くの児童が自然事象について理解することができる。	「科学的な思考・表現」において、一部の児童は情報から読み取ったことを組み合わせて考えることが若干の課題である。
	自然事象についての知識・理解	68.9		
	観察・実験の技能	78.3		